

# 内閣総理大臣杯争奪

## 第37回日本車椅子バスケットボール選手権大会

### 実施要綱(案)

目的： 障害者がスポーツを通じて体力の維持増強、機能回復等の向上を図り、明朗快活な性格と協調精神を養うことによって自立更正の充実と明るい生活形成に寄与することと共に、社会の正しい認識を高めることを目的とする。

名称： 内閣総理大臣杯争奪 第37回日本車椅子バスケットボール選手権大会

主催： 日本車椅子バスケットボール連盟  
財団法人日本障害者スポーツ協会

主管： 第37回日本車椅子バスケットボール選手権大会実行委員会

後援： 厚生労働省・文部科学省・東京都  
財団法人毎日新聞東京社会事業団・社会福祉法人朝日新聞厚生文化事業団・社会福祉法人読売光と愛の事業団・社会福祉法人NHK厚生文化事業団・社会福祉法人テレビ朝日福祉文化事業団・独立行政法人労働者健康福祉機構・財団法人日本チャリティ協会・財団法人日本バスケットボール協会・財団法人昭和池田記念財団・財団法人中村裕記念身体障害者福祉財団（順不同）

協賛： 日本自転車振興会・帝人株式会社・株式会社ジャパンエナジー他

期日： 平成20年5月2日(金)・3日(土)・4日(日)

会場： 東京体育館 TEL03-5474-2111 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-17-1

出場資格： 1) 日本車椅子バスケットボール連盟に平成20年1月末日までに登録をしたチームで下記の地区予選を勝ち抜いた19チーム及び日本選抜車椅子バスケットボール選手権大会優勝チーム1チームの合計20チームとする。ただし、予選会時に登録していた選手は、選手権大会本戦への出場は、当該チーム以外からは認められない。

2) 1チームの参加人員は男子選手15名、役員5名を限度とする。  
但し、役員が選手を兼ねる場合は、選手名簿に登録されていなければ選手として出場できない。この場合、選手の人員は選手を兼ねる役員を含めて15名以内とする。

地区割り： 北海道 2チーム 東北 2チーム 関東 4チーム 東京 2チーム  
甲信越 1チーム 東海北陸 2チーム 近畿 3チーム 中国地区 1チーム  
四国 1チーム 九州 2チーム <合計 20チーム>

競技方法： 20チームによるトーナメント戦。  
組み合わせは平成20年春の評議員会で決定する。

日程： 5月2日

第一試合 18:40~20:20

5月3日

開会式 10:00~10:30

第1試合 11:30~13:10

第2試合 13:10~14:50

第3試合 14:50~16:30

第4試合 16:30~18:10

5月4日

第1試合 9:50~11:30

エキシビジョン 11:30~12:30

3位決定戦 12:40~14:20

決勝戦セレモニー 14:20~14:30

決勝戦 14:40~16:20

閉会式 16:30~17:00

(体験講座 10:30~12:00)

競技規則：『車椅子バスケットボール競技規則』（日本車椅子バスケットボール連盟編）に基づく。

審判：日本車椅子バスケットボール連盟が認定した日本公認審判員

競技中の事故：競技中に事故が発生した場合の治療費は、原則として競技者の負担とする。  
ただし、救急処置については主催者側で対処する。

- 表彰： 1) 表彰日：平成20年5月4日  
2) 表彰場所：東京体育館  
3) 優勝チーム：○内閣総理大臣杯及び賞状  
○日本障害者スポーツ協会会長杯  
○日本車椅子バスケットボール連盟杯、賞状及び優勝旗  
○パッキング・キャスター杯および副賞  
○中村杯  
○テレビ朝日福祉文化事業団杯  
準優勝チーム：○厚生労働大臣賞  
○日本車椅子バスケットボール連盟杯及び賞状  
○日本ウィール・チェアー杯  
○内村キャスター販売株式会社 副賞  
○テレビ朝日福祉文化事業団杯  
健闘した3チーム：○敢闘賞  
4) 最優秀選手賞：優勝チームから優勝に一番貢献した1名  
○協賛企業から楯  
得点王：総得点が一番高かった1名  
○協賛企業から楯  
ベストファイブ：持ち点 1.0点～1.5点 1名  
持ち点 2.0点～2.5点 1名  
持ち点 3.0点～3.5点 1名  
持ち点 4.0点～4.5点 1名  
持ち点に関係なく優秀選手 1名  
○上記選手には賞状および協賛企業から楯

申込方法：エントリー用紙を、下記へ送付する。

申込先：〒112-0014 東京都文京区関口1-16-1 東海文京マンション701

問い合わせ：日本車椅子バスケットボール連盟 事務局

TEL. 03-3267-5002 FAX. 03-3267-5019

申込期限：平成20年3月20日必着

参加費：50,000円

宿泊先：日本青年館および近隣のホテル

内閣総理大臣杯実績

大会期日	(大会回数)	優勝チーム名
昭和53年4月29日～30日	(第7回)	長野WBC
昭和54年4月29日～30日	(第8回)	千葉作業所チーム
昭和55年4月27日・29日	(第9回)	労災リハビリテーション千葉作業所チーム
昭和56年5月3日～5日	(第10回)	東京WBC
昭和57年5月2日～3日	(第11回)	千葉
昭和58年4月30日～5月1日	(第12回)	東京WBC
昭和59年4月29日～30日	(第13回)	北九州足立クラブ
昭和60年5月3日～4日	(第14回)	千葉WBC
昭和61年5月3日～4日	(第15回)	奈良ディアールWBC
昭和62年5月3日～4日	(第16回)	奈良ディアールWBC
昭和63年5月4日～5日	(第17回)	奈良ディアールWBC
平成元年5月3日～4日	(第18回)	東京WBC
平成2年5月3日～4日	(第19回)	パラ神奈川スポーツクラブ
平成3年5月3日～4日	(第20回)	千葉ホークス
平成4年5月3日～4日	(第21回)	明和BBC
平成5年5月2日～3日	(第22回)	パラ神奈川スポーツクラブ
平成6年5月3日～4日	(第23回)	千葉ホークス
平成7年5月3日～4日	(第24回)	千葉ホークス
平成8年5月3日～4日	(第25回)	千葉ホークス
平成9年5月3日～4日	(第26回)	パラ神奈川スポーツクラブ
平成10年5月3日～4日	(第27回)	千葉ホークス
平成11年5月3日～4日	(第28回)	ワールドバスケットボールクラブ
平成12年5月3日～4日	(第29回)	ワールドバスケットボールクラブ
平成13年5月3日～4日	(第30回)	ワールドバスケットボールクラブ
平成14年5月3日～4日	(第31回)	ワールドバスケットボールクラブ
平成15年5月3日～4日	(第32回)	千葉ホークス
平成16年5月3日～4日	(第33回)	明和BBC
平成17年5月2日～4日	(第34回)	千葉ホークス
平成18年4月28日～30日	(第35回)	千葉ホークス
平成19年5月2日～4日	(第36回)	千葉ホークス

※地域事情によってやむを得ずチーム登録以前に行うブロックをのぞき、予選会は1月～3月評議員会以前に行うものとする